

※資料 4 P 5 の補足資料

追加資料

① まちなか未来図アクションプログラム（仮称）の策定

（アクションプログラムについての詳細）



【アクションプログラムの目標】
まちなか未来図の実現

「共に考え、共に動き、共に創り出す」
行政・民間事業者・市民
が三位一体となったまちづくり

まちづくりの関係者（民間事業者、市民など）
と対話し、連携・運動できる取組や体制
づくりについて考え、**計画し**、行動する。

アクションプログラム

公民連携のスタート

5の追加

追加資料-報告 2 資料 4 の補足資料①
『「アクションプログラム」の策定がはじまりました！』
をご参照ください。

※資料 4 P 8 の補足資料

追加資料

① まちなか未来図アクションプログラム（仮称）の策定

（公民連携の場づくり）
～玉名の未来を語ろう！～
公民連携まちづくり連続講演会

- （内容）
- ・講演会：まちづくりについての共有認識を深め、基礎知識について学びあう。
 - ・合同会議：ワークショップ形式で参加者が対話し、関係性を深めるとともに、それぞれが計画している個別事業の連携・運動について考える。



○講演会・合同会議後のフォローアップ



- ・ヒアリングの実施
参加者が計画している事業で公民連携して取り組むことができる事業をお伺いし、公民連携の検討やアクションプログラムに掲載した事業の推進などを目的とする。
- ・出前ワークショップの実施
参加者が持つ集会の場に市職員が訪問し、まちづくりや事業の連携、アクションプログラムなどについて語り合う。

追加資料-報告 2 資料 4 の補足資料②
『ヒアリングシートのご協力をお願い』
をご参照ください。

（ワークショップ参加者）

- ・市職員
- ・魅力向上委員会 委員
- ・デザイン協議会 委員
- ・R6出前ワークショップ 参加者

一般の方々の見学も受け付けています！

デザイン協議会委員の皆様のご参加をお願いいたします。

8の追加